

労働基準監督官 まるわかりBOOK

01 労働基準監督官について

労働基準監督官とは

労働基準監督官 は、労働基準関係法令に基づいてあらゆる職場に立ち入り、事業主に対し法に定める基準を遵守させることにより、

労働条件の確保・向上、働く人の安全や健康の確保

を任務とする、

厚生労働省の専門職員

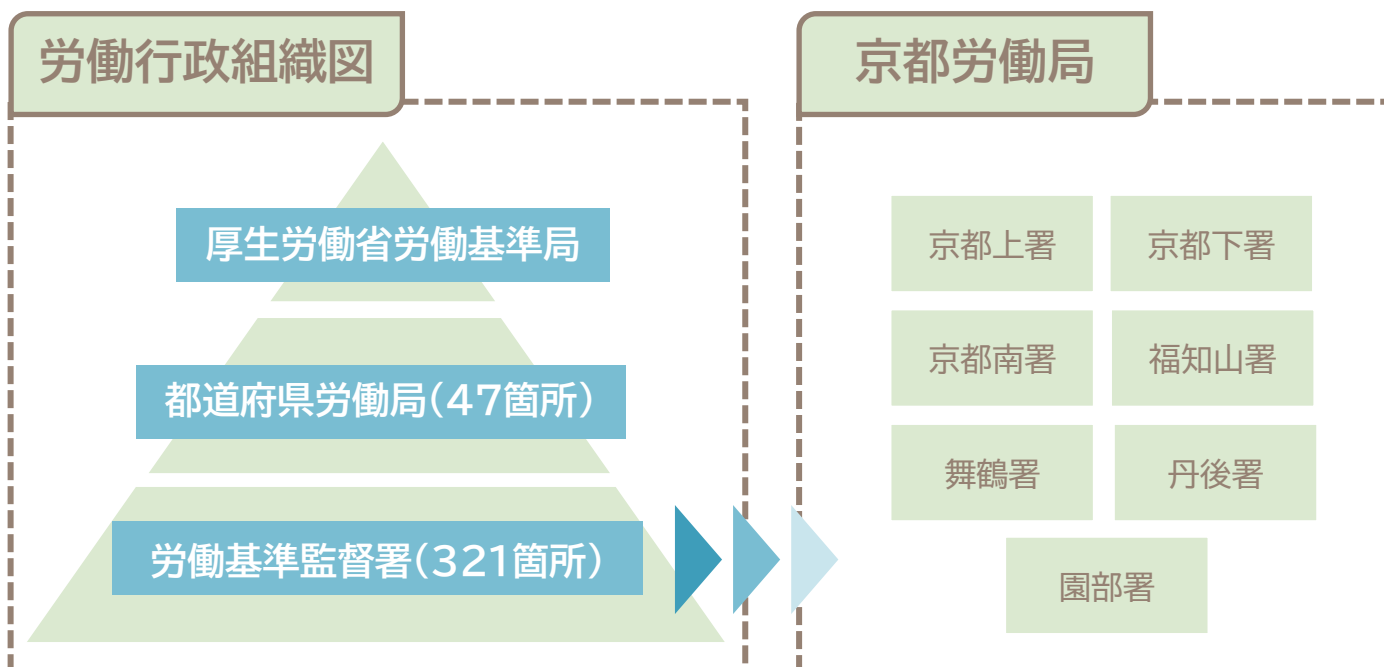
です。

定期的あるいは働く人などからの情報を契機として、事業場に立ち入るなどにより、機械・設備や帳簿などを検査し、関係労働者の労働条件について、調査や指導を行います。

労働局・労働基準監督署とは

厚生労働省の下、各都道府県に **都道府県労働局** が設けられており、第一線機関として京都労働局には **7つの労働基準監督署** があります。労働基準行政においては、行政活動の多くを労働基準監督署において展開しています。

労働行政組織図



労働基準監督官の勤務場所

労働基準監督署だけでなく、労働局内の労働基準部、総務部や雇用環境・均等室でも勤務します。(---の中に配属)

京都労働局

総務部

総務課

労働局内の人事、会計などの業務、
情報公開、個人情報保護などの業務

労働保険徴収課

労働保険料の徴収などの業務

雇用環境・均等室

男女雇用機会均等確保、仕事と家庭の
両立支援、総合労働相談、総合的施策の
企画、広報などの業務

労働基準部

監督課

事業場における監督指導、司法事件の
捜査、労働時間短縮などの業務

健康安全課

労働災害防止、労働者の健康確保、
職業性疾病の予防などの業務

賃金室

最低賃金・最低工賃の決定、
賃金制度に関する指導などの業務

労災補償課

労災保険給付、被災労働者の社会復帰
対策などの業務

職業安定部

職業安定課

職業紹介、職業指導、雇用保険給付など
の業務

職業対策課

高年齢者・障害者に対する職業紹介、
職業指導、雇用管理の改善などの業務

需給調整事業課

労働者派遣事業・職業紹介事業・労働者
供給事業・委託募集に関する業務

訓練課

公的職業訓練、学卒者の雇用対策、
ジョブカード制度など

労働基準監督署 (7 署)

事業場に対する監督指導、申告・相談等
への対応、司法事件の捜査、労働災害の
調査、労災保険の給付などの業務

ハローワーク

求職者への就職支援、求人者への人材
確保支援、雇用保険の適用、失業保険の
給付などの業務

02 労働基準監督官の業務について

労働基準監督官の主な業務内容

労働基準監督官の主な業務は、大きく以下の4つに分類されます。

監督指導業務

労働条件について、
調査及び指導を行う

司法警察業務

重大・悪質な事案を捜査し、
検察庁に送検する

安全衛生業務

機械などの検査、労働災害
防止の指導を行う

その他の業務

許認可の審査、相談対応、
説明会の実施などを行う

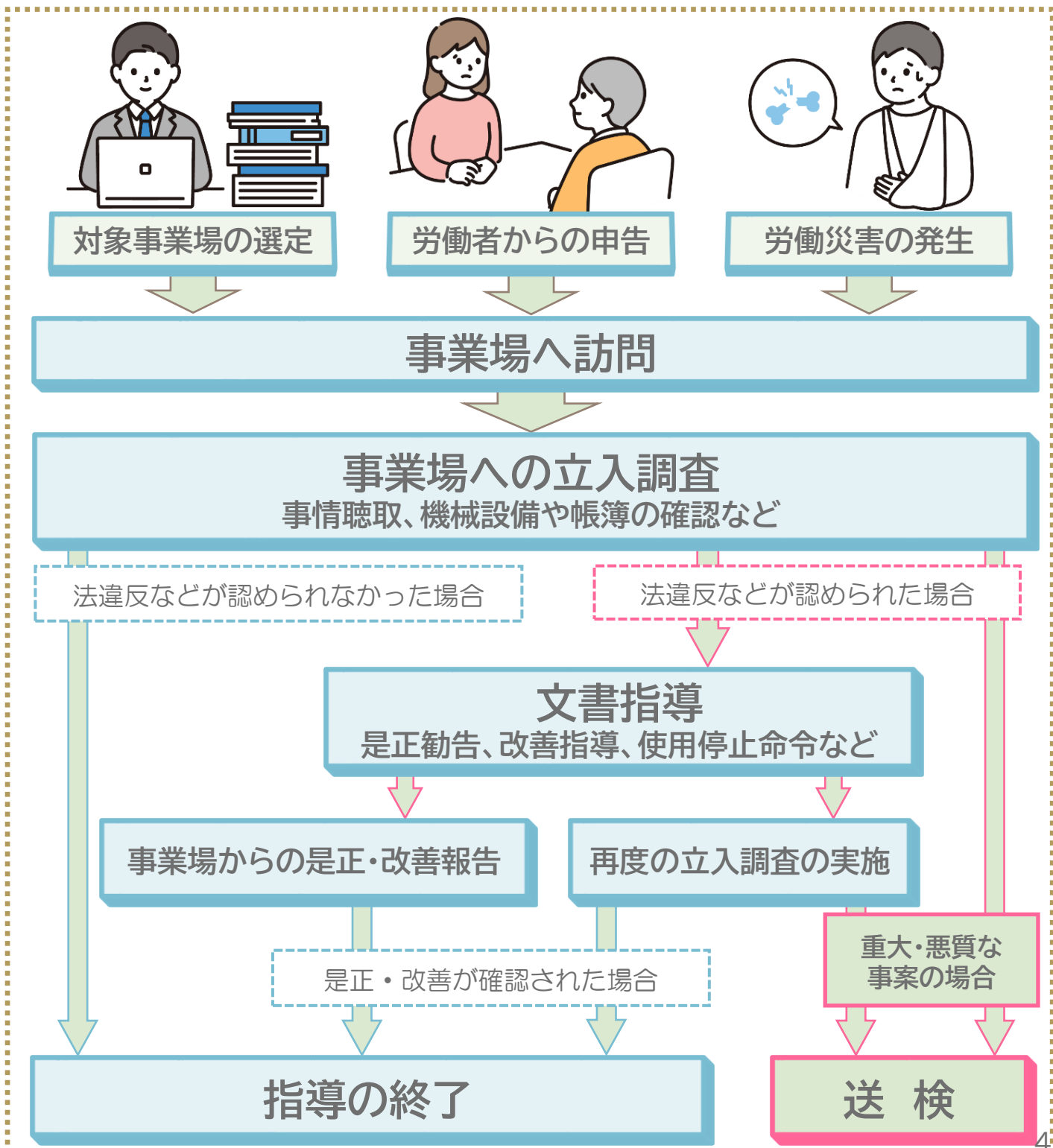
具体的な業務内容は次のページから！



監督指導業務

労働基準法、労働安全衛生法などの法律に基づき、定期的あるいは働く人などからの情報を契機として、事業場に立ち入り、機械・設備や帳簿などを検査して、関係労働者の労働条件について調査を行います。

監督指導の一般的な流れ



▶ 司法警察業務

是正勧告を受けた法違反を是正しないなど、**重大・悪質な事案** については、**司法警察員として刑事訴訟法に基づき捜査し、検察庁に送検** します。
最近では、全国で毎年800件程度を検察庁に送検しています。



※逮捕を行う場合もあります。

▶ 安全衛生業務

労働安全衛生法などに基づき、働く人の安全と健康を確保するための措置が講じられるよう事業場への指導などを行っています。

事業場に立ち入り、労働災害が発生するおそれのある状況が認められた場合、事業主に対して改善するよう指導を行っています。



- ・クレーンなど機械の検査
- ・建設工事の計画届の審査



労働災害を防止するための改善指導



労働災害の原因究明及び再発防止指導

▶ その他の業務

これまで挙げた業務以外にも、多様な業務を行っています。



労災補償業務

勤務中や通勤時に労働者が負傷したり、病気にかかったり、死亡した場合、労働者災害補償保険が給付されます。
請求された内容の審査や調査を行う業務です。



労働基準関係法令に係る許認可の審査

児童の使用許可(例:子役)や、医師・看護師の宿日直など、労働者に働いてもらううえで必要な許認可の審査を行っています。



労働条件の確保・改善のための説明会を実施

法律が改正された際の事業主向けの説明会以外に、いわゆるブラックバイトなど、学生にも関係がある説明会を大学などで開催しています。



労働者や事業主からの相談対応

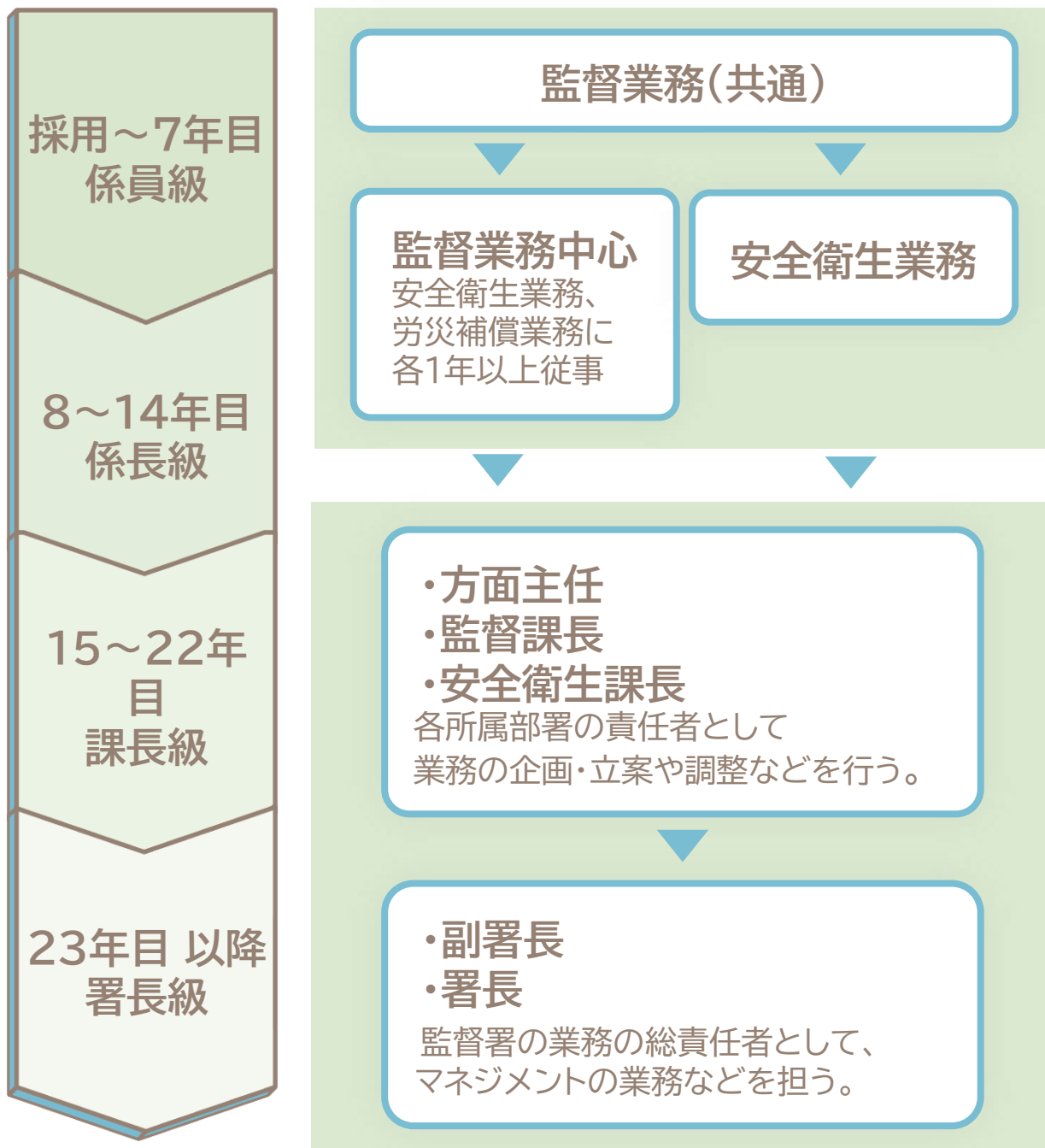
主に電話や窓口で相談を受け付けています。
給料が支払われない、残業が多いといった、労働基準法に関する相談以外に、ハラスメントなどに関する相談もあります。

キャリアパスについて

労働基準監督署のキャリアパス

採用から7年目までは第一線の業務を通じて専門知識を習得していきます。係長級の方面主任や監督課長以上になると、各部門の責任者・管理者として能力を発揮していくことになります。

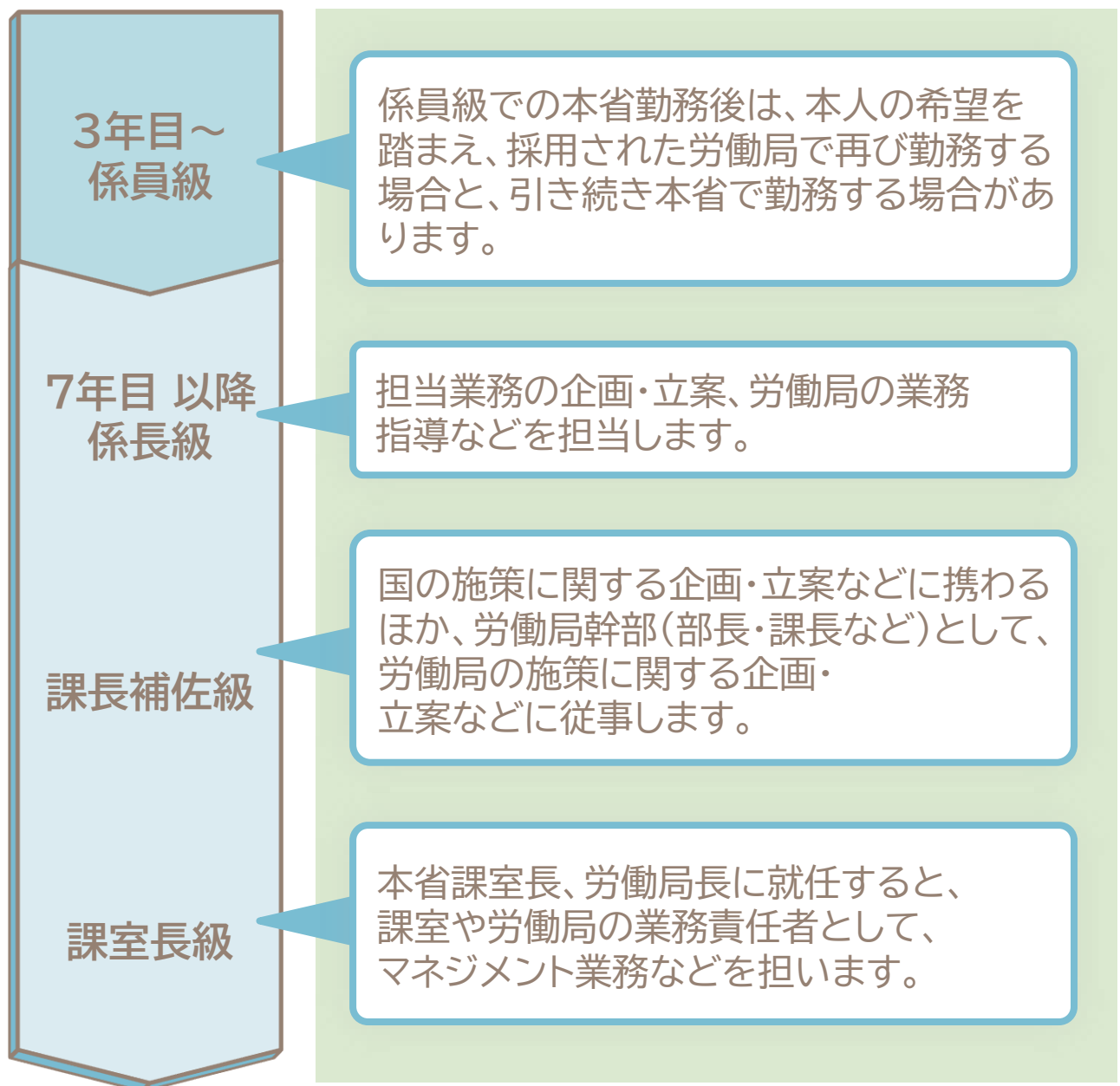
キャリアパスイメージ(監督署)



厚生労働本省におけるキャリアパス

採用後3年目以降、厚生労働本省で勤務するという選択肢もあります。厚生労働本省では幅広い業務を経験することができ、他省庁で勤務する機会もあります。

キャリアパスイメージ(本省)



研修制度について

労働基準監督官の研修制度について

みなさんの中には、



法学部じゃないし、
法律の知識がなくて心配

法律をあつかう仕事は、
理系じゃなくて文系向きかな



と思っている方がいるかも知れません。

心配ご無用です！！

- 採用後1年間、監督関係業務に係る基礎的研修と実地訓練で全員で一から法律の読み方、各種法令の基礎を勉強します！
- 法学部出身でない労働基準監督官がたくさんいます！
- 理系だからこそ活躍できる場面があります！

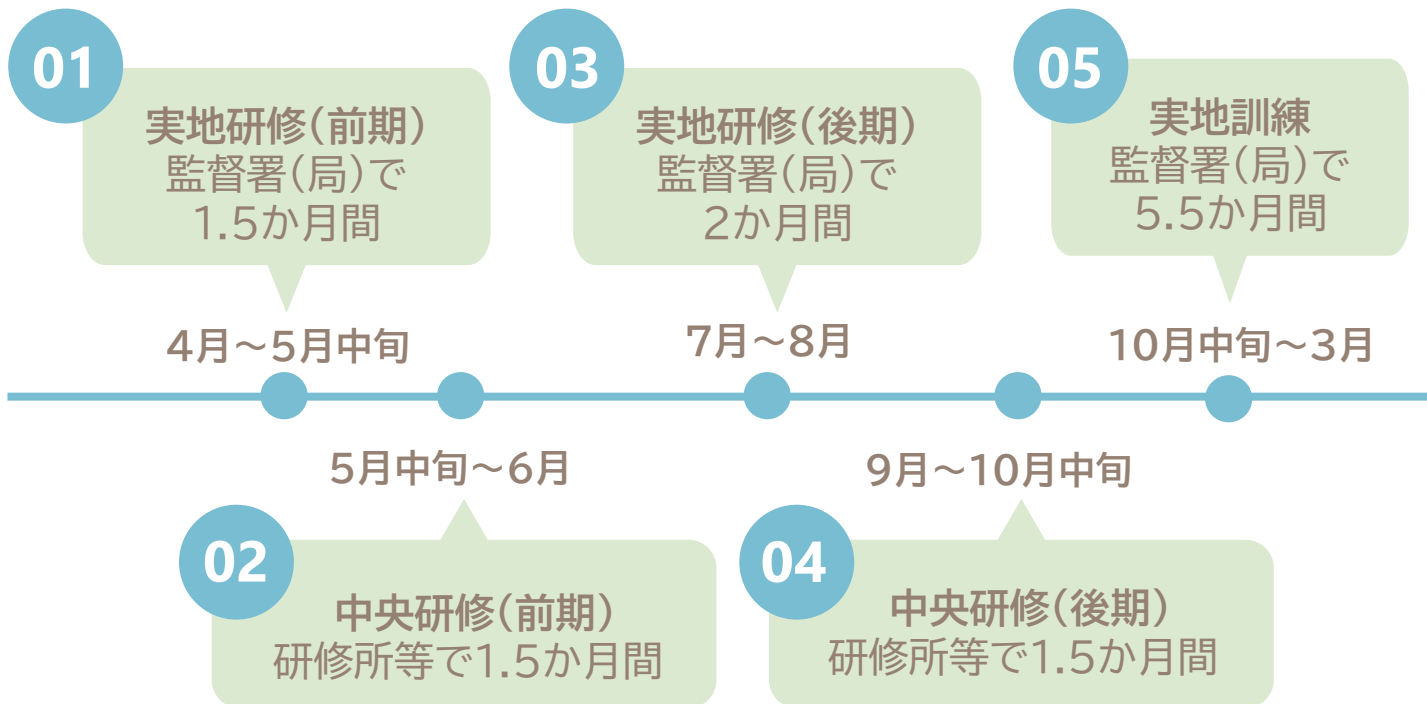
理系の学生向けのパンフレットもありますので、ぜひご一読ください。

＼詳細は京都労働局ホームページから！／

研修は各労働基準監督署、都道府県労働局以外に、埼玉県朝霞市にある労働大学校という研修所などで実施されます。

労働基準法はもちろんのこと、刑法、民法やコミュニケーションの方法など、労働基準監督官として必要な技能や知識を、満遍なく習得することができます。

採用1年目の研修スケジュール



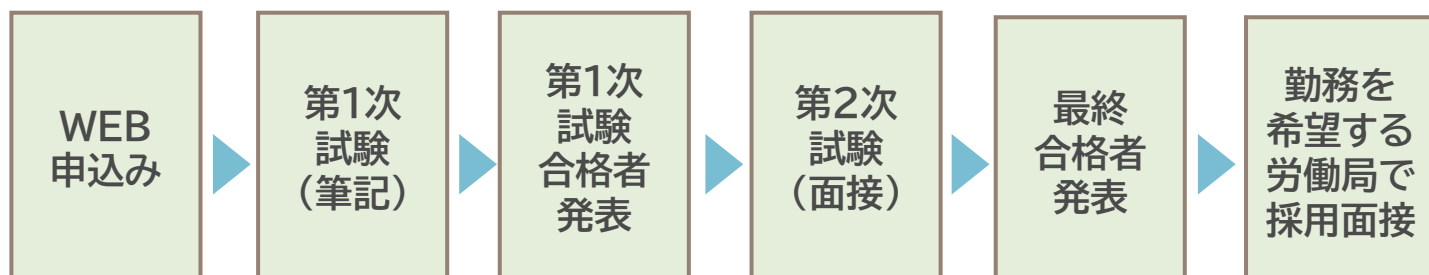
また、京都労働局では、独自の研修も充実しております。

検察官が講師となる司法研修や、法令改正などの最新情報を知ることができる安全衛生研修、各署の監督官と意見を交わすことのできる監督官会議などが毎年開催されています。





試験の進み方



採用予定者数

・労働基準監督A（法文系）
概ね**150～180**名程度

・労働基準監督B（理工系）
概ね**30～50**名程度

試験の内容

第1次試験

[]内の数字は問題数

基礎能力試験 (多肢選択式) ※法文系・理系共通		・知能分野24題 文章理解[10]判断推理[7]数的推理[4]資料解釈[3] ・知識分野6題 自然・人文・社会に関する時事、情報
(多肢選択式) 専門試験	法文系	・必須問題12題(労働法[7]労働事情 [5]) ・選択問題36題中28題(憲法/行政法/民法/刑法[16] 経済学/労働経済・社会保障/社会学[20])
	理系	・必須問題8題(労働事情 [8]) ・選択問題38題中32題(工学に関する基礎 (工学系に共通な基礎としての数学、物理、化学)[38])
(記述式) 専門試験	法文系	・必須問題2題(労働法[1]労働事情[1])
	理系	・必須問題1題(工業事情) ・選択問題 3～5題中1題(工学に関する専門基礎)

第2次試験

人物試験 人柄、対人的能力などについての個別面接 (参考として性格検査を実施)	身体検査 主として一般内科系検査
---	---------------------

01 第2次試験までは近場で受験可能！

第1次と第2次試験は、必ずしも勤務を希望する都道府県で受験する必要はありません。例えば、試験は在学している学校のある都道府県で受験し、採用面接は希望する都道府県労働局を受験することが可能です。

02 選択式問題で得意な科目を選ぼう！

多肢選択式の選択問題では、複数ある問題から科目を選んで回答することができます。理系区分の場合は記述式でも「機械系、電気系…」などから、得意な科目を選んで回答することができるので、今まで高校・大学で学んできた知識を試験に生かすことができます。

03 法文系と理系で試験区分が異なります！

労働基準監督官採用試験には

労働基準監督A と **労働基準監督B**

の2種類があり、得意な区分で受験していただくことができます！
なお、法文系試験で採用された監督官は“A監”と呼んでおり、一方、理工系試験で採用された監督官を”B監”と呼んでいます。

04 試験区分は異なりますが、入省後に差異はありません！

この試験区分による“A監”と“B監”の採用後の待遇に違いはありません。業務内容・研修内容・給与なども全く同じです。
職場内でA監・B監を意識することはそれほどありません。

親しくなり、

実はB監
なんだよね～



と言われるまではわからなかった…ということが多々あります。

京都府・京都労働局について

京都労働局はどこにある？

京都市中京区・烏丸御池エリアにあります。

周辺は落ち着いたオフィス街で、四条～祇園方面や京都駅方面へのアクセスも良好です。北へ歩けば京都御苑、西へは二条城、東へは話題の「御所南エリア」も至近。

歴史と新しさが共存する魅力的な立地です。



京都労働局の魅力

どの署でも、過度に業務が偏ることなく、安定した業務量の中でワーク・ライフ・バランスを確保しながら働くことができます。

京都市内の都市的な環境と、海や山に囲まれた自然豊かな地域の両方に触れられる点も、京都労働局ならではの魅力です。

歴史ある地域に身を置きながら、新しい取り組みにも関わることができる、そんな多様な魅力を備えた職場です。



労働基準監督署はどこにある？

京都府にある労働基準監督署の所在地および管轄は以下のとおりです。

01 京都上署 京都市中京区西ノ京大炊御門町19-19



管轄区域:京都市のうち上京区、中京区、左京区、北区、右京区、西京区

02 京都下署 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 101アーバンネット四条烏丸ビル5階



管轄区域:京都市のうち下京区、南区、東山区、山科区、長岡京市、向日市、
乙訓郡

03 京都南署 京都市伏見区奉行前町6



管轄区域:京都市のうち伏見区、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、
久世郡、綴喜郡、相楽郡

04 福知山署 福知山市内記1丁目10-29 福知山地方合同庁舎4階



管轄区域:福知山市、綾部市

05 舞鶴署 舞鶴市字下福井901 舞鶴港湾合同庁舎6階



管轄区域:舞鶴市

06 丹後署 京丹後市峰山町杉谷147-14



管轄区域:京丹後市、宮津市、与謝郡

07 園部署 南丹市園部町新町118-13



管轄区域:亀岡市、南丹市、船井郡

京都府の多様な産業

京都府は、世界規模の大企業や国際的に名のある寺社仏閣がある一方、伝統産業もさかんで、多彩な産業・地場産業とハイテク産業が共存しています。

伝統産業



西陣織、清水焼、京人形や伏見清酒などの伝統産業は日本の歴史を伝える貴重な財産であり、京都の風景の一部として、大きな位置を占める。

観光産業



風光明媚な景勝地や寺院をはじめとする多くの文化財・史跡に関連した観光産業

教育関連産業



京都市内だけで37の大学・短大が所在し、教員数は1万人、学生数は15万人にのぼる。
(令和4年度調べ)

商業・飲食業



祇園、木屋町、先斗町などの昔からの歓楽街がある。四条通や京都駅周辺に大手百貨店、大規模商業施設や商店街が集中している。

工業



京都市南区
染色業、金属製品製造業、
機械・化学工業地帯が所在。
(久世工業団地、京都南工業団地)



京都府南部地域
(久御山町、京田辺市、城陽市、木津川市)
関西学研都市を中心とする世界的なハイテク企業、
ものづくりの高度な技術を有する中小企業、
大学や研究機関などが所在。



京都中部
(亀岡市、南丹市、綾部市、福知山市)
長田野工業団地、綾部工業団地が所在。

その他の産業



宇治市、宇治田原町、相楽郡和束町
京都府の重要特産物であるお茶を栽培している。
大小の製茶業が所在。



舞鶴市
造船業・板ガラス製造業、
関西電力火力発電所などが所在。



京都市北区、右京区京北
北山杉に代表される林業が営まれている。

監督課長からのメッセージ

京都労働局 労働基準部監督課
多賀谷 千尋 課長



みなさん。こんにちは。
京都労働局、監督課長です。

監督官の仕事は、働く方の働く環境を守り、支えることができる仕事です。

長時間労働、残業代未払い、安全衛生の環境等について、実際に企業に立ち入って、働く人の最低基準である労働条件や安全衛生の環境が守られているか、資料や作業状況等をつぶさに見ながら、企業の方に話を聞いて、法の基準を遵守できているか確認する仕事は、正直言って大変です。労働基準法、労働安全衛生法のみならず、毎年のように改正する様々な法令や通達を学び続けながら、一度として同じ状況での監督指導がない中で、どの法令や通達を適用させるか、どう企業の方に理解してもらうか、どう改善してもらうか、考え続けなければなりません。

しかし、大変なとき、苦勞したときも、働く方や企業の方から、感謝されると、全て吹き飛びます。労働基準監督官の仕事は、全国5,300万人の働く人、410万の企業の方と言葉を交わしながら、働く人たちの労働環境を変えることができる可能性に満ちた、やりがいのある仕事です。

大事な人の、誰かの「働く」を守り、支えたいと思っている方、一緒に働きませんか。
皆さんと働ける日を楽しみにしています。

現役職員からのメッセージ

01

B監を志望した理由

大学在学中に公務員を目指すようになり、いろいろな官公庁の業務説明会に参加してみて、大学での専門分野を活かすことができることと、専門職の方が自身に合っていると感じたことがきっかけで、労働基準監督官に興味を持ちました。

濱本 七緒
労働基準監督官

02

どのような試験対策を行ったか

大学で公務員試験のための講座が開催されており、そこで入手した過去問題集や配布された問題集を解いていました。

労働分野の対策については、労働問題に関するニュースを見るようにしていました。

得意な分野で点数を落とさないよう、工学に関する専門基礎や自身の専門分野の対策に重点を置いていました。



03

理系の知識を監督官の業務に活かした経験

私は大学では化学系の学部にも所属しており、大学での専門的な知識が、直接的に役立った経験は今のところありませんが、事業場の担当者の方との会話中に出てくる専門用語が理解でき、監督をスムーズに進行できた経験があります。

04

B監で良かったこと

A監(文系)とB監(理系)で業務の内容は変わりませんが、A監の方に比べて、機械や化学物質などの安全衛生関係について馴染みがあるという点です。

法令の知識はなくても、機械の仕組みや物質の特性などの知識から、それらの危険性が想像できるなど理系の知識を活かすことができる場面があります。

05

理系の学生、社会人の方へのメッセージ

労働基準監督官といえば、賃金や労働時間などの労務管理について指導する監督業務のイメージが強いかもしれませんが、それ以外に安全衛生や災害調査など、様々な業務があるので、理系に関する知識や経験を活かすことができる場面が必ずあるはずです。

みなさんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。

01

B監を志望した理由

大学在学中、就職するか大学院へ進学するかを考えていた時に、自分の進路を検討する一つとして、大学で実施された公務員試験の講座を受けました。

その時に労働基準監督官を知ったのですが、私は理系の学部に所属していて、理系の者でも災害調査等、現場の仕事ができる労働基準監督官の仕事に興味を持ちました。

02

B監だからこそできること

理工系の知識や経験は仕事の中で非常に活躍すると思います。

知識は企業の設備や業務内容を理解するのに役に立ちますし、経験で養われた論理的な考え方や客観的な見方は企業への説得力を持たせると思います。

03

京都府北部の監督署に勤務してみて、京都市内の監督署との違い

北部地域の監督署に勤務してみて感じたことは、幅広く業務の経験が出来る点が異なると感じました。

大規模な署になると、管内の業種から経験できない業務も出てきますが、北部地域では林業や港湾といった業種もあり、監督署業務が幅広く経験できると思います。

04

仕事とプライベートの両立はできるか

子育てには良い環境だと感じています。海や山も近いですし、魚などの海産物も美味しいです。

海の近くに住んでみて、自然に近い環境で子育てできるので、子どもの人生にとっても良い経験が来ていると感じています。

05

印象に残っている出来事

現在子どもが二人いますが、どちらも育児休業を取得しました。

育児休業取得に関しては、職場の方も理解してくれましたし、上司にも仕事面でフォローしていただいていたので、安心して取得することができました。

育児休業中は、子どもの世話、家事、妻のフォローなどいろいろ大変な面はありました(笑)でも、この時にしかできない貴重な経験が出来たと思っています。

06

理系の学生、社会人の方へのメッセージ

理系の者でもアクティブに現場に出て、自分が見たもの感じたことを仕事にしていくことができるのは、労働基準監督官の仕事の魅力だと思います。

労働基準監督官採用試験が法律系だけではなく、理工系の採用枠があるということは、幅広い人材が活躍できる仕事ということです。

京都労働局と一緒に仕事ができる日を楽しみにしております。

ご応募お待ちしております！



小川 祥平

労働基準監督官

01 労働基準監督官を志望した理由

大学院で中小企業政策を研究している中で、製造業の小規模・零細企業を訪問して回る機会がありました。その中で、非常に高い技術力に驚く一方、機械の使い方など、素人目に見て危なそうだと思うことがあり、働く人の安全を守る労働基準監督官という仕事に興味を持ちました。

02 京都労働局を志望した理由

私は京都市出身で、最初に赴任先であった東京労働局に勤務するまでずっと京都市に住んでいましたので、地元にあ着があったからです。当時の人事制度は、7年間で2つの労働局で勤務した後、定着希望局へ異動するというものでしたので、任官からずっと、定着希望局を京都労働局としていました。



笹原 諒馬
労働基準監督官

03 任官前に不安に思っていたこと

任官前は、法律に関する知識は皆無で、労働基準監督官の仕事内容もふわっとしたイメージしかありませんでしたので、仕事がこなしていけるか不安でした。また、任官に際し知らない土地で始めての一人暮らしでしたので、そういった面でも自分がやっていけるかという不安がありました。

04 仕事をしてみて感じたこと

労働基準監督官は、会社や工場、工事現場などを臨検しますが、この仕事をしていなければ入ることができない場所に立ち入り、いろんな話を聞くという経験ができることは、ほかの仕事にはないおもしろい点だと思いました。重要な情報を扱い、自分の指導で事業者が種々の措置を講ずることになりますので、責任ある仕事だと感じました。

05 育児休暇を取得した経験について

令和6年7月に第一子が生まれ、2か月間の育児休暇を取得させていただきました。やはり休暇に入る前は、業務の引継ぎや整理などで多忙にはなりましたが、職場の皆さんから協力をいただき、休暇中は育児に専念し、その時しかできない大事な経験ができました。ぜひ、男性も育児休暇を取得してもらいたいと思います。

06 労働基準監督官を目指す方へのメッセージ

労働基準監督官は、労働者の健康と安全、労働条件の確保のため、様々な場所に赴き調査を行い、事業者を指導し、時には司法警察員として捜査を行います。そのため、外に出て人と話して事情を聞いたり、帳簿や機械を調べ法律の適用を確認し、事業者を説得し指導したりすることが必要となります。この仕事に対する熱意を持ち、人と関わることが得意な方は、ぜひ労働基準監督官を目指してください。一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

01 労働基準監督官を志望した理由

大学生のころ、アルバイト先の社員の方が長時間労働やサービス残業をしており、そのような働き方に疑問を感じていました。

長時間労働やサービス残業の防止を含めて、人が安心して働くことができる環境作りに貢献できる労働基準監督官という仕事に魅力を感じ志望しました。

02 職場の雰囲気

京都上労働基準監督署は京都労働局内では規模の大きな監督署ですが、上司と部下、先輩と後輩が気さくにコミュニケーションをとっている風通しの良い職場だと思います。

困難な事案に直面した際にも必ず上司が相談に乗ってくれますし、どんなときも「何とかなるさ」と前向きに仕事に取り組もうという気持ちにさせてくれる職場です。

03 労働基準監督官の仕事の魅力

監督官は、会社に対して「労働基準関係法令の遵守」という商品売る営業マンだと思っています。

会社側の言い分に真摯に耳を傾けつつ、法律を遵守することで得られる会社のメリットの説明など、様々な営業トークを駆使しながら会社の労働環境が改善されたときには、とても大きなやりがいを感じることができます。

05 印象に残っている出来事

様々な手法を駆使して賃金不払残業の手がかりをつかみ、会社に対して指導を重ねた結果、合計で数千万円もの残業手当が支払われたときには、自分の指導がきっかけで大金が動くこともあるという、大きな権限を持つ監督官の責任を痛感しつつ、大きなやりがいを覚え、強く印象に残っています。

06 労働基準監督官を目指す方へのメッセージ

監督官は、会社を取り締まるという職務を行う立場であることから、時には困難な場面に出くわすこともありますし、決して楽な仕事ではないと思います。

しかし、人の「働く」を支える監督官という仕事には大きなやりがいがありますし、いつでもサポートしてくれる先輩、上司が待っていますので、一緒に働いてみませんか。

池田 朋隆
労働基準監督官

04 仕事とプライベートの両立はできるか

監督官は、自分で計画を立てながら仕事を進めていくので、非常に休暇が取りやすいと思います。

私も、仕事をコントロールしながら、よほどのことがない限り残業もしないようにしていますし、1週間以上の長期休暇を取得したときには旅行に行くなど、プライベートも満喫しています。



労働基準監督官は法律を扱う仕事なので、文系のほうが理系より向いていると思うんですが…。

文系・理系のどちらの方でも、労働基準監督官として活躍することができます。労働基準監督官は、法律を扱う仕事ですが、理工系学科で学んだ知識や、理工学的な思考は、産業現場で起こる様々な問題に対応するために活用できます！

たとえば…



機械工学

工場におけるプレスやロボットなどの産業機械の安全性の確認・指導



電気工学

工場や建設現場における電気設備の安全性の確認・指導



情報工学

サービス残業の実態を明らかにするため、会社で使われている情報端末のデータ解析



土木・建築学

高層ビルの建築やトンネル建設などの建設現場における工事計画の安全性の審査、指導



物理・数学

ボイラーや足場などの機械設備の強度計算や放射線による健康障害防止の指導



化学

有機溶剤や鉛、石綿などの化学物質を取扱う際の健康障害防止の指導

採用に関するQ&A



採用面接、異動・転勤について教えてください。

労働基準監督官試験に最終合格された方を対象に、採用を希望する都道府県労働局において採用面接を行います。第1希望の都道府県労働局で採用に至らなかった場合は、第2希望以下の労働局で採用面接を受けることになります。採用後は、主に採用された労働局管内の労働基準監督署で勤務しますが、採用後3年目からの2年間については、採用された労働局とは別の労働局管内で勤務します。



給与について教えてください。

職員の初任給は、「国家公務員 行政職俸給表(一)」に基づき、大学卒業者の場合は1級第26号俸に相当する水準が基準となります。※具体的な金額は、制度改定により変動します。国家公務員専門職である労働基準監督官の給与は、この俸給表をもとに決定されます。大学卒業後に職歴等がある場合は、経験が一定の基準で換算され、基準より上位の号俸が適用されることがあります。さらに、地域手当・扶養手当・通勤手当など、各種手当も充実しています。なお、「一般職の職員の給与に関する法律」の改定により、給与額は変更される場合があります。



勤務時間・休暇について教えてください。

勤務時間:原則8時30分から17時15分まで休憩1時間)

休日:土曜、日曜、祝日法による休日、

年末年始(12/29~1/3)

年次休暇:年20日(4月1日採用の場合、採用日に15日付与)

そのほか特別休暇として、夏季休暇、結婚休暇、忌引休暇、
産前産後休暇などがあります。



もっと詳しい情報が知りたい！

京都労働局ホームページでは、先輩からのインタビューのほかに、
たくさんのQ&Aも掲載しております！

理系の学生に向けた専用のパンフレットも掲載しておりますので、
ぜひご覧ください。

Instagramで採用情報についても配信しておりますので、
こちらもぜひフォローをお願いいたします！



Instagram



KYOTO_LB_RECRUIT

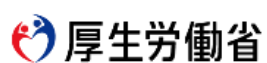


監督官ページ



監督官Q&A





厚生労働省

京都労働局

〒604-0846 京都市中京区両替町通御池上ル金吹町451

TEL 075-241-3211(代表)

<https://jsite.mhlw.go.jp/kyoto-roudoukyoku/home.html>